

WEB版いわちく感謝祭

（㈱いわちくは、岩手の大地で育まれた食肉の品質の維持と継続的向上に努め、顧客から信頼される「安全・安心」な商品の生産・販売をしています。

その㈱いわちくでは、日ごろご利用いただいているお客様への感謝を込めて「いわちく感謝デー」を毎年2日間（10月24日（土）～10月25日（日））に開催しています。今年も新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、例年通りの開催は難しいとの判断に至り、従来どおりの「いわちく感謝デー」ではなく、「WEB版いわちく感謝祭」として10月24日（土）～10月31日（土）の期間限定で開催をいたしました。

「岩手県産農畜産物の消費拡大」を目的に全県いわてが運営しているJAタウン「いわちく」

て純情セレクト」にて、岩手県産牛肉やウインナーなどの加工品を、感謝祭特別価格として送料無料販売をしまし

た。「感謝祭ボリューム満載セット」700セット・「感謝祭特別セット」1200セットは初日で完売するほど多くのご注文を頂きました。インターネットでの販売を行ったことにより、普

段は会場に来ることができない方や全国の消費者に提供をすることができました。初の試みとなった「WEB版いわちく感謝祭」に沢山のご来場いただきありがとうございました。



いわての美味しいお米 新米フェア



オリジナルおにぎりをプレゼントする岩山本部長



セレモニー開始の挨拶を述べる達増岩手県知事



生産者代表挨拶を述べる小野寺会長



「いただきますセレモニー」でおにぎりを頂きました

消費者等に向けた県産米PRイベントを通して、県産米の「販売強化」と「需要拡大」を図ることを目的として、JA全農いわて・岩手県・㈱純情米いわておよびいわて純情米需要拡大推進協議会は10月31日（土）、イオンモール盛岡イーハトーブ広場にて、「いわての美味しいお米新米フェア」を開催しました。フェアに先立ち、開催セレモニーを実施。「令和2年産米」の販売を記念し、達増拓也岩手県知事・小野寺敬作岩手県五連会長・本会岩山俊彰本部長ら関係者5名がセレモニーに出席しました。セレモニーでは、達増岩手県知事の挨拶に始まり、「金色の風」「銀河のしずく」「ひとめぼれ」で作ったオリジナルのおにぎりをみんなで食べる『いただきますセレモニー』が行われました。また、音楽ユニット「アンダーパス」によるいわての代表のお



米の特徴を盛り込んだオリジナルソングが披露された他、オリジナルおにぎり3個セットを先着100名にプレゼントし県産米をPRしました。おにぎりの配布は、新型コロナウイルス感染症防止のために通年行っていた知事や五連会長からの手渡しは行われず、袋詰めされているプレゼント商品をお客様にお取りいただく形式で実施されました。引き続き令和2年産米をよろしくお願ひします。

● 笑顔を乗せてお届けします

令和2年11月4日(水)

一関ふるさと便「冬の便」出発式

11月4日(水)、一関市のJAいわて平泉西部営農振興センターで『一関ふるさと便「冬の便」出発式』が開催されました。ねぎ部会齋藤文秀部会長、一関市役所農林部次長兼地産地消・外商課岩淵良憲課長、JAいわて平泉佐藤紘一代表理事組合長が出席しました。

「金色の風」「銀河のしずく」「ひとめぼれ」の食べ比べができるセットや、数種類の特産品を詰め合わせたスペシャルセットなどがあり、12月9日まで毎週水曜日、全国へ向け発送されます。テープカットやジュースによる乾杯、トラック運転手への花束贈呈が行われた後、「冬の便」を積んだトラックを参加者全員で見送りました。

「夏の便」に引き続き「冬の便」もよろしくお祈りします。



関係者による記念写真



「冬の便」をトラックに積み込みました

● 県産牛肉の需要拡大

令和2年11月13日(金)

いわて牛、いわて短角牛を食べて応援フェア抽選会

JA全農いわて・いわて牛普及推進協議会・岩手県は、新型コロナウイルスの影響で消費が落ち込んでいる県産牛肉の需要拡大を図ろうと、令和2年8月1日(土)から9月30日(水)まで「いわて牛、いわて短角牛を食べて応援フェア」を実施しました。本フェアでは、県内のホテル(旅館)・飲食店等の対象店舗で「いわて牛」又は「いわて短角牛」を使用したメニューを注文し、ハガキ・Instagramで応募した方の中から抽選で総勢160名様に「いわて牛サーロインステーキ」等の豪華商品をプレゼントします。

令和2年11月13日(金)に、岩手県産業会館で「いわて牛、いわて短角牛を食べて応援フェア」の抽選会が行われ、JA全農いわて畜産酪農部林部長を始めとする関係者が出席し、応募総数3,189件の中から抽選を行いました。当選者には、「いわて牛サーロインステーキ」や「岩手県産りんご」などの豪華賞品が発送されます。



抽選会の様子(岩手県産業会館)



沢山のご応募ありがとうございました

● 秋の風物詩「産業まつり」

令和2年11月1日(日)

第47回ひらいずみ産業まつり

11月1日(日)平泉町 観自在王院跡にて「第47回ひらいずみ産業まつり」が開催されました。イベントではいわて南牛のモモ肉丸焼きの無料お振舞い(数量限定)や、ワンコインいわて南牛丼(限定200食)、三陸復興応援屋台など、たくさんのお店が大集合しました。「2019いわて純情むすめ」は牛乳の無料配布や餅まきのお手伝いをし、多くのお客様と触れ合うことができました。



関係者による餅まき



牛乳を配布する2019いわて純情むすめ



いわて南牛のモモ肉丸焼きの無料お振舞い

● GH評価員を目指して

令和2年11月12日(木)~13日(金)

第2回GAP実践農場セミナー

JA全農、JA全中主催による「第2回GAP実践セミナー」が令和2年11月12日(木)13日(金)岩手県で開催され受講生9名が参加をしました。

1日目の農場実習では、株式会社大道古川農園を訪れGH評価制度チェックシートに基づき農場評価を行いました。セミナーの講師を務めた日本生産者GAP協会多田誠監事からは、ヒヤリングの技術や項目の解釈についての助言がありました。2日目のGH評価員試験では、与えられた情報から、適正に評価点が付けられるかを問う問題や試験官を生産者にみたとヒヤリングが行われました。

事務局のJA全中営農・くらし支援部営農担い手支援課中村課長は「今後もGAPを指導する人材育成に向けて、様々な講習会を開催していきたい。営農支援活動の中にGAPの考え方が定着していくように取り組んでいきたい」と今後のビジョンを語りました。



1日目農場実習



受講生によるヒヤリングの様子

「純情産地いわて」

そこでは、純な自然の力と人々の情が通い合い、純情な農畜産物がすくすくと育っている。そんな「純情産地いわて」を支える、各事業部の取り組みをご紹介します。



INTRODUCTION

生産資材部

生産資材部 農業機械課の取り組み

■【共同購入トラクターの概要・主要諸元表】

主要諸元表		共同購入の概要		
型式(安全フレーム・標準速・ホイール仕様) 製造元	SL33LFMAEP クボタ	機種	トラクター(33馬力)	
機体	駆動方式	パートタイム4WD	型式	SL33LFMAEP
	全長×全幅×全高(mm)	3,190×1,445×1,980		メーカー 希望小売価格
	地上最低高(mm)	330	主な機能・装備	
	機体重量(kg)	1,436		オプション
エンジン	出力(SP)・総排気量(L)	33/2600(ネット)・1,826		
	燃料タンク容量(L)	48		
走行	変則方式	ノークラッチ変速		
	変速段数	前進24段、後進16段		
	最小旋回半径(mm)	2.2		
PTO	回転速度(rpm)	正転549,775,960,1280/2600 逆転960/2600		
	装着方式	3点リンク JIS1形		
作業機 昇降装置	油圧揚力(kgf)	1,475		

おおむね1日無給油での作業を可能とする燃料タンク(48ℓ)を備えていることや、ノークラッチ変速により露地だけでなくハウス内でも余裕のある作業を行いたいという生産現場の要望に応える仕様となっています。ご注文いただいたから、納品までは3ヶ月程時間を要します。詳しくは、最寄りのJA農機センターにお問い合わせ下さい。



3. おわりに

共同購入の取り組みは、JAグループが生産者に結集を呼びかけ需要を取りまとめ、一括発注を行うことで購入価格の引き下げを実現しました。こうした取り組みを通じて、全農は引き続き生産者の営農を支援していきます。

生産者&JA 全国一万人以上の声を反映

価格を安く 必要な機能を厳選 快適・安全な作業性 様々な作業への汎用性

生産者の営農規模と栽培品目の拡大を支援する

共同購入トラクター

基本型式 **SL33L** **中型** クラス **33馬力** (ネット値)

大容量48L 燃料タンク
概ね1日無給油での作業が可能

ノークラッチ変速
ノークラッチで燃費減速、前後進切替が可能

型式 **SL33LFMAEP** **285万円** (税別)
ロプス仕様 メーカー希望小売価格

型式 **SL33LFQMAEP** **359.7万円** (税別)
キャビン仕様 メーカー希望小売価格

型式 **SL33LFQMAEPC2P** **412.4万円** (税別)
半クローラ・キャビン仕様 メーカー希望小売価格

JAグループからのお問い合わせは最寄りのJAまで。【お問い合わせは最寄りのJAまで】

ご注文いただいたから **納品まで3ヶ月** かかります。令和5年3月までにご注文をお願いします

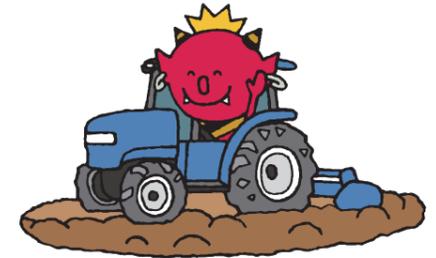
製品紹介動画はこちら (YouTube)

JAグループ / 全農

JAグループは生産者の需要を取りまとめ、一括発注を行うことで、メーカーは製造・流通の効率化をはかり、生産者へ価格メリットを還元します。

1. 共同購入トラクターの取り組み経過

全農が平成30年6月から取り組みを始めた共同購入トラクター第1弾(60馬力・製造元ヤンマーアグリ株)は、JAグループ全体の受注台数が1,800台を超え、岩手県内では平成30年10月に第1号が供給され現在まで合計36台の受注をいただいています。このたび、第1弾の大型トラクターの共同購入に続く第2弾として、中型トラクターの型式が決定し、令和2年9月29日に発表されました。



2. 共同購入トラクター第2弾(中型トラクター)の取り組みについて

全国1万人を超える生産者アンケートを実施した他、生産者3団体と全農による資材事業研究会で徹底した議論を行い、生産者の営農規模と栽培品目拡大を支援するために必要な仕様を決定しました。これにもとづき、国内農機メーカーへの開発要求を経て共同購入トラクター第2弾を「SL33L(33馬力・製造元:株クボタ)」に決定しました。

共同購入の取り組みによって、生産者の購入価格は標準的な同クラスのトラクターと比較しておおむね2割程度の価格引き下げを実現しました。令和2年12月から出荷が開始されJAグループで3年間2,000台の取り扱いを計画しています。引き続き、価格メリットを還元する取り組みとして、生産者のトータルコスト低減を図っていきます。

生産者&JA 全国一万人以上の声を反映

生産者の営農規模と栽培品目の拡大を支援する

共同購入トラクター

型式 **SL33LFMAEP** (ロプス仕様)

型式 **SL33LFQMAEP** (キャビン仕様)

型式 **SL33LFQMAEPC2P** (半クローラ、キャビン仕様)

中型クラス **33馬力** (ネット値)

JAグループからのお問い合わせは最寄りのJAまで。【お問い合わせは最寄りのJAまで】

ご注文いただいたから **納品まで3ヶ月** かかります。令和5年3月までにご注文をお願いします

製品紹介動画はこちら (YouTube)

JAグループ / 全農

JAグループは生産者の需要を取りまとめ、一括発注を行うことで、メーカーは製造・流通の効率化をはかり、生産者へ価格メリットを還元します。

果樹のジョイント仕立て



園芸部
生産販売課
佐々木 仁



1 はじめに

果樹の新規植栽や改植で、大きな障害となっているのが技術の難しさや成園化まで時間がかかることです。このような問題を解決するため、近年、神奈川県農業技術センターでジョイント仕立てという新技術が開発され、平成24年にはナシとウメで特許が取得されました。

この手法は、複数の樹体を連結させるというこれまでとは全く異なる発想で成り立っており、さまざまな樹種で栽培が試みられるなど、大きな広がりを見せています。

2 ジョイント仕立ての特徴

特許の内容は「1本の主枝を持つ樹木の主枝先端部を一方に水平に誘引し、その先端部を、同一方向に向かう隣接樹の主枝基部と接ぎ木することにより、樹木を連続的に連結する、ナシ又はウメの仕立て法（一部省略）」となっており、樹と樹を接ぎ木で列状につなげていくことが特徴です（図1）。

メリットとしては、従来は1樹ごとに、また1樹の中でも部位により枝の勢いに差があったものが、連結することで全体が均一に枝が伸び、せん定が従来より格段に容易になります。また、収量が早期に増加し、樹体構成も単純化されるため作業の簡易化、効率化も期待できます。

デメリットは、苗木の本数が従来より多く要すること、隣接樹と接ぎ木するために長く育てた苗木が必要なこと、主枝や成り枝を結束、誘引するため支柱や架線を多く要することなど、初期投資が増大することがあげられます。

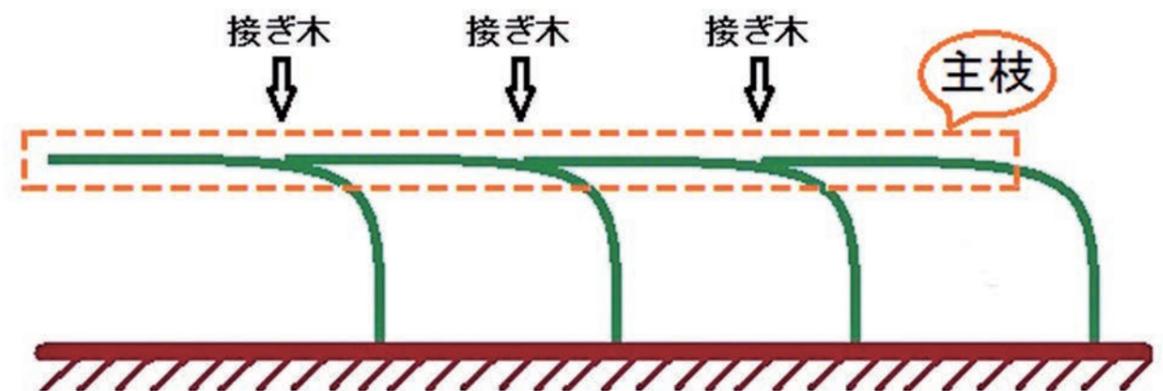
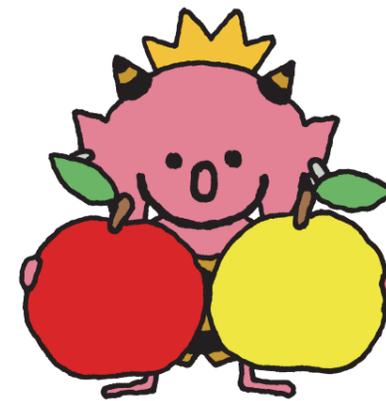


図1 ジョイント仕立ての模式図

3 仕立て方の種類と現地事例

(1) 低樹高V字型斜立仕立て
(奥州市江刺区 高野豪氏園リンゴ)

この仕立て方は、低く配置した主枝から成り枝を左右斜め上に誘引し、架線に固定するものです（図2〜4）。高野氏によれば、作業が楽で風害にも強そうだったのでした。改植時の廃材を利用し、初期投資を低く抑えています。

(2) 平棚仕立て（関市花泉町 高橋陸郎氏園 日本ナシ）

高橋氏の園地は既存のナシ園に隣接した新植園で、既存園同様の平棚でジョイント仕立てにしたものです。棚面に配置した主枝から成り枝を左右に水平に伸ばし、樹形構成が単純化したことから作業性が従来よりも改善されました（図5）。



図2 リンゴの低樹高V字型斜立仕立て（奥州市）



図3 成り枝を主枝から斜め上に向けて配置



図4 接ぎ木部（右の樹の先端を左の樹に接ぎ木）



図5 ナシのジョイント平棚仕立て（関市）



園芸部 生産販売課
きくち しょうた
菊池 翔太さん

●趣味・特技

趣味：旅行
特技：球技スポーツ(野球以外)

●現在の担当業務

現在は、園芸実績作成補佐、残留農薬検査の連絡と対応の補佐、価格安定事業業務補佐を担当しております。正確な情報を求められる業務でもあるので責任感を強く持ち経験を積んでいきます。

●これからどんな職員になってみたいか

生産者の方はもちろん、市場の方、農協の方などたくさんの方から信頼される職員になりたいです。そのために、自分に与えられた業務を正確に行い経験を積み重ねて成長していきたいです。

●その他アピール

いわての野菜の消費拡大のために自分にできることはまだ少ないですが、将来的にはたくさんの方々と結ぶ懸け橋の一人になれるよう日々の努力を欠かさずに頑張ります。よろしくお願いします

JA全農いわての
純情人
じゅん じょう びと



<https://www.ja-town.com/shop/c/cB4/>



JAタウン
「いわて純情セレクト」は
こちら

日本酒でエールを!

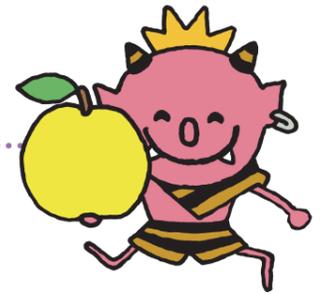


**日本酒送料無料
キャンペーン実施中**
期間：2020年11月1日～12月31日
日本酒の消費拡大をつうじて、日本酒の原料である国産米の需要を高めることで、生産現場の支援につなげます。
対象商品が送料無料です。
詳しくはいわて純情セレクトをチェック!!

定番飲み比べセット 720ml×2本 **¥3,200**(税込)

いわて純情冬恋(はるか) (12月から順次発送予定)

プレミアムを超えたスーパープレミアム冬恋が誕生! 予約販売受付中!



スーパープレミアム「冬恋」
約2.0kg 6-7玉
¥10,300(税込)
糖度17度以上、蜜入り指数3.0以上



いわて純情冬恋(はるか)小玉
約5.0kg 23-25玉
¥9,700(税込)
糖度15度以上、蜜入り指数2.5以上



**そばかす冬恋
(自家用「冬恋(はるか)」サビ有)**
約5.0kg 14-20玉
¥6,400(税込)
糖度15度以上、蜜入り指数2.5以上



料理監修/高橋ヒサ子
管理栄養士・いわて糖尿病療養指導士

orders
18

レッツライ クッキング!
Let's try cooking

アボカドソースで食べる
りんごカツ

- 材料(2人分)
- りんご…1個
 - しゃぶしゃぶ用豚肉…100g
 - A〔ワイン(赤・白どちらでも可)…50cc、砂糖…少々、レモン汁…少々、水…少々〕
 - 塩、コショウ…少々
 - 小麦粉、溶き卵、パン粉…適量
 - 揚げ油…適量
 - アボカドソース
(アボカド…2分の1個、玉ねぎ…4分の1個、にんにく…1片、牛乳…20cc、塩とコショウ…少々、オリーブオイル…大さじ1)
- 作り方
- ① りんごは皮をむいて8等分にする。
 - ② Aの材料を全部入れた鍋に①のりんごを入れ、さっと煮たら冷ましておく。
 - ③ 豚肉を広げて塩コショウし、②のりんごを芯にして巻く。
 - ④ ③に小麦粉、溶き卵、パン粉を付け、油で揚げる。
 - ⑤ アボカドソースを作る(アボカドは皮と種を取って細かく刻み、玉ねぎとにんにくはすり下ろす→それらをボウルの中へ入れて、牛乳、塩、コショウ、オリーブオイルを加え、よく混ぜ合わせる)
 - ⑥ 揚げた「りんごカツ」に「アボカドソース」をかけて召し上がれ!



JAいわてグループPresents JA全農いわて 純情産地いわて杯 第14回岩手県ミックスダブルス カーリング選手権大会 岩手県大会

- 【日時】12月12日(土)～13日(日)
- 【開催場所】みちのくコカ・コーラボトリングリンク

JA全農は、2010年からカーリング女子日本代表オフィシャルスポンサー契約を締結し、各主要大会に特別協賛を行ってきました。今年度もJA全農いわてが特別協賛する「ミックスダブルスカーリング選手権大会」の岩手県大会が開催されます。

上位入賞チームや参加者へは「純情産地いわて」の商品を提供します。

「2019いわて純情むすめ」は大会ナビゲータを務める予定です。お楽しみに!!



昨年の大会の様子

みのるダイニング MINORU DINING

Instagramを開設しました!

自慢の料理やおすすめ情報、フェアの開催情報を随時アップしていきます!!

フォロー・いいねをよろしくお祈いします!!



MINORU_JUNJO



編集後記

早いもので今年も残り1ヶ月となりました。やり残したことはありませんか? 2020年はどんな年になりましたか? 寒い日が続きますが、健康に気を付けて笑顔で2021年を迎えましょう(星)

KLARA

タイトルのKlara(クララ)は、宮沢賢治の手帳に書かれている言葉で、エスペラント語で「晴」「暖かい」を意味します。全農の未来がそして世の中の全てが、明るく晴れやかにという願いが込められています。



私たち全農グループは、**生産者と消費者を安心して結ぶ懸け橋**になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

JA 全農いわて 総合企画課
JA 全農いわてホームページ

〒020-8605 盛岡市大通一丁目2番1号 TEL019-626-8615 FAX019-653-6145
<http://www.junjo.jp>

